

音楽遊び

バルーンや簡単な楽器を使って
親子で音楽遊びをしませんか

- 日 時 : 11月10日(土) 10時~11時
- 場 所 : ちくほ図書館 2階 視聴覚室
- 対 象 : 2歳~4歳までの子どもさんとその保護者
- 募集人数 : 10組

講師：植木弓香さん

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業
日本音楽療法学会認定音楽療法士
全日本ピアノ指導者協会会員
日本ミュージックケア協会会員

2018年11月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

11月の特集

【一般】

◎ いい夫婦の日
(11/22)

【児童】

◎ 林明子の本



かわり版175号
2018年(H30)11月号



★子ども向けおはなし会★ 11:00~11:30



3日(土) 司書のおはなし会 (工作あり)
16日(金) ちいさい子のためのおはなし会
24日(土) 楽しいみんなのおはなし会

<詳しい内容は、ポスター・チラシ等でご確認ください>



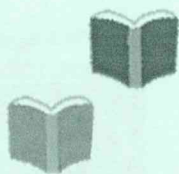
ちくほ図書館  info@iizuka-library.jp

〒820-0701

飯塚市長尾 1390 番地 1 電話 0948-72-3849



林明子の本



素敵なお絵本などをたくさん描かれている林明子さん。
私も子どもの頃から大好きな作家さんの1人です。
今回はたくさんある作品の中からいくつかをご紹介します。

「きょうはなんのひ？」

瀬田貞二/作 林明子/絵 福音館書店

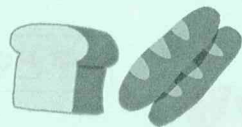


朝、学校に行くまみこはおかあさんに、「きょうはなんのひだか、してるの？……しらなきゃいだん三だんめ」と謎のことばを残して玄関をでていきました。おかあさんが階段を見ると、そこには赤いひもで結ばれた手紙がありました。手紙には「ケーキのはこをごらんなさい」と書いてありました。箱の中にはまた手紙……。次々と手紙を見つけていったお母さんが最後に見つけたものは？親と子の間に流れる温かい心づかいを描いています。

「福音館書店ホームページより」

「ぼくのぱん わたしのぱん」

神沢利子/ぶん 林明子/え 福音館書店

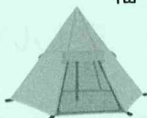


パンは何から作るの？小麦粉に塩に砂糖に水。ミルクやバターもあるといいね。リズムカルな文章と心躍るイラストが、読者を楽しいパン作りへと誘います。

「福音館書店ホームページより」

「はじめてのキャンプ」

林明子/さく・え 福音館書店



なほちゃんは、大きい子たちにまごって、ひとりでキャンプに行きたいといいました。みんなは口ぐちに「小さい子にはできないよ!」といいます。なほちゃんは大きい子たちに負けまいと、重い荷物もひとりで背負い、まきを集め、懸命にがんばります。おいしいごはんを食べて、一日が楽しく過ぎていきます。夜、テントでこわいお話をききますが、なほちゃんはひとりでおしっこに行くことができました。「ちゃんとキャンプできたよ!」

「福音館書店ホームページより」

＜おすすめの本＞



おはなしのろうそく



「愛蔵版おはなしのろうそく」(388才) 全10冊の児童書です。

ちくほ館には、児童書の本棚の一番上に以前から変わることなく置かれている小さな本です。

少し古い本ですが、東京子ども図書館の「おはなしの時間」で何度も何度も繰り返し語られてきたお話たち。その中で子ども達に人気の物語が集められたシリーズ本です。

読んでみると知っているお話も多いと思います。



まずは1巻目の「エパミナンダス」

ぷっ、と笑い出してしまうような楽しいお話ですが、親の立場で読むとちょっと切なくも頭の痛くなるようなお話。

あれこれと場面を想像して、自分の色をつけていけるのも良いですね。

巻頭に書かれていること

- ・読んでいくうちに不思議な世界を旅する気持ちになるでしょう。
- ・心にとってお話が必要な事。お話はおとなが子どもに贈る事のできる一番いのちの長い贈りもの、とあります。自分で読むのはもちろん、誰かに語り聞かせをするのも秋の素敵なお話のひと時になりそうですね。

